

4 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

〔1〕市街地の整備改善の必要性

中心市街地は、廃藩置県後にマクラム通りを中心に官庁施設が建設され、戦前までに市場通り、西里大通り、下里通り等の商業系の土地利用地区の基礎が築かれたエリアである。

現在は、官公庁施設が集積するマクラム通りから下里通り等の商店街周辺で商業系の用途、平良港や前比屋・出口地域で工業系の用途、その周辺地域で住居系の用途に指定されている。

3つの通り会（商店街）で囲まれたエリアでは、根間土地区画整理事業が実施されているものの、市街地での賑わい交流拠点となる根間公園は未整備となっており、早期整備が課題となっている。市民アンケート調査によると、中心市街地の活性化に向けて、休憩やイベントなどに利用できる広場の充実が必要との意見が多く上げられている。

多くの市民や観光客が訪れる西里通りにおいては、電柱による通行や景観の阻害とともに、各家庭や店舗等から道路側溝等に流出している排水による悪臭が課題となっている。

また、相対的に高い地価や込み入った権利関係を背景とした計画的な都市基盤施設の整備や建築物の更新、車社会のライフスタイルに対応した道路、駐車場等の整備の遅れなどにより、新しい都市機能の受け皿となる土地利用に十分な対応ができていないことが課題となっている。

この現状を踏まえ、中心市街地の機能向上、環境改善、防犯機能の向上等に資することが重要となる。また、中心市街地での休憩やイベントなどの拠点となる公園の整備、駐車場の確保、下水道整備などの環境対策の推進によるエコアイランド宮古島 2.0 の実現などに取り組む必要がある。

〔2〕具体的事業の内容

（1）法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

（2）認定と連携した支援措置に関連する事業

① 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

該当なし

② 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

【事業名】下水道整備事業

【事業実施時期】	令和5年度～令和6年度		
【実施主体】	宮古島市		
【事業内容】	住宅や観光客の増加により需要が増している汚水処理の施設処理能力の向上等を図るため、公共下水道及び浄化槽の整備を一体的に推進する。豊かな自然環境の保全、公共用水域の水質汚濁防止、快適な生活環境の維持・向上等を目的に、下水道整備及び合併処理浄化槽設置の推進を図るとともに、加入及び接続の向上に取り組む。 通り会等と連携し、事業説明会を早急に行い、公共下水道埋設工事を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	交通アクセスの向上と回遊性の高い空間整備による来街・滞在の促進 都市機能の充実と住環境の整備によるまちなか定住の魅力向上		
【目標指標】	中心市街地の来街者数（バス停利用者数） 中心市街地の居住人口		
【活性化に資する理由】	下水道整備による悪臭の除去により、快適なウォークアブルな空間として、来街者数、居住人口の増加に寄与する。		
【支援措置名】	デジタル田園都市国家構想交付金		
【支援措置実施時期】	令和5年度～令和6年度	【支援主体】	内閣府
【その他特記事項】			

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

【事業名】下水道整備事業【再掲】

【事業実施時期】	令和5年度～令和6年度		
【実施主体】	宮古島市		
【事業内容】	住宅や観光客の増加により需要が増している汚水処理の施設処理能力の向上等を図るため、公共下水道及び浄化槽の整備を一体的に推進する。豊かな自然環境の保全、公共用水域の水質汚濁防止、快適な生活環境の維持・向上等を目的に、下水道整備及び合併処理浄化槽設置の推進を図るとともに、加入及び接続の向上に取り組む。 通り会等と連携し、事業説明会を早急に行い、公共下水道埋設工事を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	交通アクセスの向上と回遊性の高い空間整備による来街・滞在の促進 都市機能の充実と住環境の整備によるまちなか定住の魅力向上		
【目標指標】	中心市街地の来街者数（バス停利用者数） 中心市街地の居住人口		
【活性化に資する理由】	下水道整備による悪臭の除去により、快適なウォークアブルな空間として、来街者数、居住人口の増加に寄与する。		
【支援措置名】	沖縄振興公共投資交付金		
【支援措置実施時期】	令和5年度～令和6年度	【支援主体】	内閣府
【その他特記事項】			

【事業名】 根間公園整備事業

【事業実施時期】	令和5年度～令和8年度		
【実施主体】	宮古島市		
【事業内容】	<p>広場のほか、アズマ屋・ベンチ等の休憩施設、駐輪場などの便益施設を整備する。(面積0.2ha)</p> <p>各通り会や隣接するエコハウス(関係各課)との連携や市民、民間事業者及び観光客が集う交流イベント等の開催を想定し整備を行う。</p>		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	<p>まちなか拠点の機能強化とみなとまち整備による賑わいの創出</p> <p>交通アクセスの向上と回遊性の高い空間整備による来街・滞在の促進</p> <p>都市機能の充実と住環境の整備によるまちなか定住の魅力向上</p>		
【目標指標】	<p>都市福祉施設・観光交流施設等の利用者数</p> <p>中心市街地の来街者数(バス停利用者数)</p> <p>中心市街地の居住人口</p>		
【活性化に資する理由】	<p>まちなかの緑空間・滞在空間の創出と交流活動の推進により、観光交流施設の利用者数や来街者数、居住人口の増加に寄与する。</p>		
【支援措置名】	沖縄振興特別推進交付金		
【支援措置実施時期】	令和5年度～令和8年度	【支援主体】	内閣府
【その他特記事項】			

(4) 国の支援がないその他の事業

【事業名】 エコハウス

【事業実施時期】	平成21年度～		
【実施主体】	宮古島市		
【事業内容】	<p>ゼロカーボン等のエコアイランドの取組普及に向け、省エネの建築技術についてモデルハウスを通じて普及活動を進めつつ、根間公園と一体となった地域の交流活動の拠点として、省エネやエコの情報発信、地域のまちづくりプレイヤーによるイベント・交流活動等の新たな利活用についての検討を進める。</p> <p>宮古島市は2か所(市街地型、郊外型)、年間通して湿度が高いため、四季に合わせて各方向の窓を開放して、風通しのいい住宅となっている。今後の使い方として、コワーキング、シェアオフィスなど含め再検討する。</p>		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	<p>まちなか拠点の機能強化とみなとまち整備による賑わいの創出</p> <p>交通アクセスの向上と回遊性の高い空間整備による来街・滞在の促進</p>		
【目標指標】	<p>都市福祉施設・観光交流施設等の利用者数</p> <p>中心市街地の来街者数(バス停利用者数)</p>		
【活性化に資する理由】	<p>エコハウスの魅力向上により、観光交流施設の利用者数、来街者数の増加に寄与する。</p>		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】再生可能エネルギー最大限導入計画策定業務

【事業実施時期】	令和5年度～		
【実施主体】	宮古島市		
【事業内容】	ゼロカーボンシティの実現を通じた市民の豊かさの向上を図るため、再生可能エネルギーを最適な形で最大限導入するための実現性・実効性の高い計画を作成する。この計画を踏まえ、市民や事業者の自主的な取組を促進し、中心市街地における再生可能エネルギーの積極的活用（施設内のソーラー設置、街灯の整備等）を図る。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	都市機能の充実と住環境の整備によるまちなか定住の魅力向上		
【目標指標】	中心市街地の居住人口		
【活性化に資する理由】	再生可能エネルギーを活用した快適な住環境の整備より、居住人口の増加に寄与する。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】ひらりん公園の再整備

【事業実施時期】	令和5年度～		
【実施主体】	宮古島市・民間事業者		
【事業内容】	歩いてアートを感じる癒しのプロムナード、休憩できるスポットなど歩行者に優しく潤いある空間を整備する。プロムナードのメインストリートとして、海への眺望を活かしたサンセットビューデッキ、商業施設の設置を検討する。民間活力の導入による整備として、令和5年度に事業者の公募、令和6年度以降に施設整備を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	まちなか拠点の機能強化とみなとまち整備による賑わいの創出 交通アクセスの向上と回遊性の高い空間整備による来街・滞在の促進 都市機能の充実と住環境の整備によるまちなか定住の魅力向上		
【目標指標】	都市福利施設・観光交流施設等の利用者数 中心市街地の来街者数（バス停利用者数） 中心市街地の居住人口		
【活性化に資する理由】	まちなかの賑わい空間の創出と交流活動の推進により、観光交流施設の利用者数や来街者数、居住人口の増加に寄与する。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 はりみず公園周辺の再整備

【事業実施時期】	令和4年度～		
【実施主体】	宮古島市		
【事業内容】	はりみず公園周辺における賑わい空間を創出する。キッチンカーの出店やイベントの開催などを実施する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	まちなか拠点の機能強化とみなとまち整備による賑わいの創出 交通アクセスの向上と回遊性の高い空間整備による来街・滞在の促進 都市機能の充実と住環境の整備によるまちなか定住の魅力向上		
【目標指標】	都市福利施設・観光交流施設等の利用者数 中心市街地の来街者数（バス停利用者数） 中心市街地の居住人口		
【活性化に資する理由】	まちなかの賑わい空間の創出と交流活動の推進により、観光交流施設の利用者数や来街者数、居住人口の増加に寄与する。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 花いっぱい推進事業

【事業実施時期】	平成25年度～		
【実施主体】	宮古島市		
【事業内容】	将来にわたって、花と緑で彩り溢れるかけがえのない美しい島づくりを目指すため、自治会・学校・企業・道路の里親等と連携し、花の苗の鉢上や育苗した苗の植栽を実施する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	交通アクセスの向上と回遊性の高い空間整備による来街・滞在の促進 都市機能の充実と住環境の整備によるまちなか定住の魅力向上		
【目標指標】	中心市街地の来街者数（バス停利用者数） 中心市街地の居住人口		
【活性化に資する理由】	花と緑で彩られたまちなか空間の創出により、来街者数、居住人口の増加に寄与する。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 自走式共用駐車場の整備事業

【事業実施時期】	令和6年度～		
【実施主体】	まちづくり会社		
【事業内容】	既存駐車場の上部空間を生かした自走式駐車場や公園等の整備、運営を行う。（関係権利者との調整・合意形成、調査・設計、事業実施）		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	まちなか拠点の機能強化とみなとまち整備による賑わいの創出 交通アクセスの向上と回遊性の高い空間整備による来街・滞在の促進		
【目標指標】	都市福利施設・観光交流施設等の利用者数 中心市街地の来街者数（バス停利用者数）		
【活性化に資する理由】	来街者向けの駐車場の整備による利便性の向上により、観光交流施設の利用者数や来街者数の増加に寄与する。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			